

参加者ご一同様

「第7回 PMAJ Networking (会員交流会) -8/7」
振返りアンケート (まとめ)

2014.08.26

事務局 岩下 幸功

iwashita@pmaj.or.jp

「第7回 PMAJ Networking (会員交流会) -8/7」に参加頂きましてありがとうございます。如何でしたでしょうか？ 下記のような貴重なご意見をお寄せいただきました。今後の企画・運営に活かしてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

質問1：参加の目的・期待は達成されましたか？

【YES：4】 【NO：】 【Other：】

(理由)

- ・興味深い話題が提供され、議論が大変盛り上がったと思います。
- ・講師に久しぶりにお会いでき、ご講演を聴講できた。
- ・いろいろな方のご意見を拝聴できた。交流を図れた。
- ・いろいろな人と知り合うことができました。
- ・少人数だったので、異業種交流？という感じではありましたが、川勝さんとの出会いが自分にとってはとても有意義な会になりました。

質問2：今後も「PMAJ Networking (会員交流会)」に参加したいと思いますか？

【YES：3】 【NO：】 【Other：1】

(理由)

- ・いろいろな業種の異なった考え方に触れる良い機会となる。
- ・どちらとも言い切れない。折を見て参加する。
- ・また参加したいと思います。
- ・改めて今後もよろしく願います。

質問3：プログラム構成 (全体) についてお尋ねします。

【良かった：3】 【改善の余地あり：2】 【その他：】

(理由)

- ・時間配分が良かった。
- ・流れはよかったと思いますが、全員での議論がもう少し長い方がよかったかと思います。

- ・時間配分に改善の余地ありと感じました。
- ・今回の進行方法には無理がありました。

質問4：会員様からの話題提供について？

「”アベノミクス”の成功に向けて、P2Mへの期待！」

渡辺 貢成 様 (PMAJ 理事)

【良かった：4】 【改善の余地あり：1】 【その他：】

(理由)

- ・内容は大変良かったと思いますが、スライドが一部見られなかったのが残念でした。
- ・講師がいろいろ調査された内容が勉強になりました。
- ・内容は勉強になりました。
- ・勉強にはなるが、私には少し難しかった。

質問4-1：特に、今回初めてトライしました、ワールドカフェ方式（グループディスカッション）について？

【良かった：2】 【改善の余地あり：4】 【その他：】

(理由)

- ・時間配分に改善の余地ありと感じました。
- ・話が拡散して雑談になる。グループ内でテーマが決まらない。
- ・席を移動して多くの人とふれ合うのはいいが、グループで人数や人の構成に片寄りが出てしまう。
- ・ルールが強引過ぎたと思います。
- ・小学校のクラス・スタディーの様でした
- ・たいへん参考になる内容でした。
- ・ファシリテーター「マー♪」さんの進め方はたいへん素晴らしいものでした。できましたら、私がお引き受けするセッションでも「マー♪」さんに進行役をお願いしたいと思いますが、可能でしょうか？

質問5：Networking（参加者交流）について？

【良かった：2】 【改善の余地あり：2】 【その他：】

(理由)

- ・講師に久しぶりにお会いでき、ご講演を聴講できた。
- ・いろいろな方のご意見を拝聴できた。
- ・若い人が少なかった
- ・もう少し他業種の方々に参加いただけるようにしていただきたく存じます。
- ・いろいろなバックがラウンドの人と交流できたのは良かった。

- ・年齢やジェンダーのバランスがうまく取ればなお良い。

質問 6：事務局対応（会費、料理及び進行方法など）について？

【良かった：2】 【改善の余地あり：1】 【その他：】

（理由）

- ・設備の不調もあり、大変だったと思います。お疲れさまでした。
- ・お世話様です。おにぎり（1 個/人）を配ってはいかがでしょうか。お酒を飲むため不要とする人が多いですかね。
- ・あの価格では十分でした。
- ・飲み物や食べ物は適量だと思う。
- ・進行は、事前に事務局側での意思統一が必要。

質問 7：「（参加者満足度）最高の会員交流会」へと進化させるためのアイデアがありましたら、教えて下さい！

（自由記述）

- ・興味深い議題と多様な人が集まることとかと思います。
- ・交流自体が目的のサロンになるには道が遠いと思います。
- ・参加を促すインセンティブを考える。
- ・一つ人は魅力あるテーマ。鶏と卵になります。会場の人に出会えることを知る。
- ・会員の方々の貴重な時間をいただくには、それなりのメリットをつくらなければならないと思います。交流会でもいつものメンバーであれば、あの場でされる必然性はないのでしょうか。PMはあらゆる分野に通じるものです。あまり業界を絞ってしまうと、異業種交流会という意味はなくなってしまうかと存じます。

質問 8：「会員交流会」の企画・運営に事務局として参加頂けますか？

【参加したい：】 【参加は無理：2】 【その他：2】

（理由）

- ・出張や急な会議等があり業務が不規則のため難しい。
- ・参加は無理です。
- ・検討させてください。
- ・もう少しこの会に馴染んでから考えます。

質問 9：次回の「話題提供者」として推薦（自薦・他薦）したい方をご提案下さい！

（自由記述）

- ・参加されていた、プラネットの中嶋さんが良いと思います。

質問 10：その他、どのようなことでも結構です。ご意見・ご提案をお寄せ下さい！

(自由記述)

- ・企画・実施、お疲れ様でした。
- ・2次会も楽しかったです。また参加します。
- ・いつもありがとうございます。今後とも有益な情報、よろしくお願いします！
- ・交流会には出られませんでした。最近感じていることは、P2M的思考方法が受注者よりも発注者側に欠けている点です。特に、政府や公的機関の公募案件(プロジェクト)の屍累々の状況です。発注する方も受注する方も不都合なことは公表されませんので、マスコミ的には余り表面化されません。しかし、発注者側と受注者側の両者は、何らかの改善策が必要と感じている状況です。この問題をP2M的アプローチで接近した場合、どのような手法で、どのような成果物が可能なかの検討をPMAJ(交流会?)で検討可能な状況でしょうか。検討結果の構想又はフレームを当局に持ち込んで、それを分野別に落とし込んで、PMAJが受注するPMAJのプロジェクト提案です。

(対応策)

- ・上記のようなご提案がありました。Networkingの場で議論していくかどうかも含め、次回以降の会合でご議論頂ければと期待しています。

ありがとうございました！